

羊國人の皇出一年全給興い徹り付し事

羊國人の皇出一年全給興い徹り付し事  
、教師ト為り勉勵事、後ト又平素我國益リ計  
考、外國、關係、意多、且チ其牙、從來羊國  
一、二大新聞、通、行、道、り、レ、以、テ、其、慣、年、筆、録  
ヲ、揮、ヒ、常、ニ、及、對、論、者、ヲ、攻、撃、キ、シ、務、メ、テ、我、國、權、ヲ  
擴張スル、真意ヲ表、シ、明、治、十、一、年、中、特、ニ、政  
府、内、命、ヲ、承、テ、毎、週、新、聞、(東京、リ、ム、ス、一、ヲ、發  
刊、シ、苟、モ、我、邦、利、害、相、関、ス、レ、バ、直、言、痛  
論、毫、モ、忌、憚、ル、所、ナ、リ、為、リ、一、二、駭、刺、ノ、外、國  
使、臣、ノ、嫌、惡、ス、ル、所、ト、ス、ル、私、ヲ、以、テ、公、ヲ、屈、セ、ス、其、行  
為、或、ハ、他、人、ノ、謗、議、ヲ、來、タ、シ、タ、ル、有、之、ト、雖、モ、世

哀情に至ッテハ嘉福スベキモノ有之且又先年  
羊国大統領がラント以香港知事へネシ以  
渡来スルニ方此由以事ト親昵・文誼アリテ  
其誘導ニ因リ政府ノ内意依リ自費シ以テ  
各國ヲ巡遊シ所在、政権家着ク有力、新聞  
記者等々相交リ我國ノ為メ、各國、輿論ヲ  
傾向セシメテリ又當テ馬関事情ト題セ  
ハ小冊ヲ編述シ之ヲ世ニ公シ世人、尙来、以  
識、注意セサルニ先キ大ニ羊国、輿論ヲ得動  
セシメリキ采政府、昨年償金ヲ返還スル決  
定セシモ我外交ノ効驗ト采政府、公平ナル果  
断トニ依ルトモ亦ハウシ賛助、効驗シテ他、  
賛助者、讓、ガレト存テ十五年秋再ヒ文部

省、鳴托ヲ受テ大学文学部、教師アリシニ病、為  
メニ之ヲ辭シ尚病床ニ在リ近日養病ノ為メ、欧州  
ニ赴カレトモニモ其資料先分ナリガ為メ、未シ  
其意ヲ果ササ目ニ困難ノ事情相聞カレシ  
従来同人ノ履歴ヲ觀察スルニ先年我政府  
ノ内命ヲ承リ當時廟議、機密ヲモ幾多、誤  
漏洩致居ル者、テ萬一右等困難ノ事情日  
リ其志操ヲ他ニ轉シテ様ノ事、及シテテ却テ  
我邦、有害トモ有ル者、一ハ以テ前記我政府、  
内命(大隈保西各議當時之ヲ傳フ)アリシ新聞、  
刊行馬関償金ノ件、編述スルニ歐米、西  
ノ件、其地、多ク尽力、効勞ニ勵ヒ一ハ以テ後来  
我邦ニ遺害セガレシモノ為メ、馬関償金ノ内

ラハ一々年金貳千五百圓宛明治十七年より  
向七々年間特別ラハ一々年給與度以儀裁  
可、上ハ別紙甲号案之通内翰、添、乙号之  
通年全給與證書ヲ以付與、本度内人改洲  
出立之期モ一の成、本度内翰、添、乙号之  
諒案、上至急、以裁決、本度内翰、添、乙号之  
明治十六年十一月十日

外務卿井上馨

太政大臣之條實義殿  
上申之趣、閣届金額支出方ノ儀ハ別紙、通  
大藏省、相達候事

明治十六年十二月廿日

ハウスハ内翰案

諒啓也傳者貴下俄多年我國、之、彼是即  
尽力甘勞、才、了、又、修、付、今、般、特、別、の、證、議、ヲ、以、テ  
別、行、證、書、ノ、通、リ、明、治、十、七、年、一、月、ヲ、始、メ、向、テ  
七、個、年、間、年、金、給、與、方、案、ヲ、成、成、申、進、サ、レ、也、殿、具、

明治十六年十一月

日本政府、為、メ、

井上 馨

ノ、ハ、ウ、ス、ハ、内、翰、案、

特別年金給付證書

一日本政府は米國一八七四年以後前我邦ノ為ニ  
ニ尽力セリシ効勞ニ謝スル為メ明治十七年十月八  
一月ヨリ始メ明治二十三年十月八日十二月ニテ七個  
年間年々通貨貳千五百圓宛リ同以テ給付  
スベシ

一前記年金ハ其年一月ヨリ十二月ニ至ル一年分  
シテ毎年六月三十日東京若シテ横濱ニ於テ前  
記ノ戸名ハウズ成者ノ世指名スル人ニ大藏省ヨリ  
交付スベシ

一此證書ハ日本政府ヨリハウズ成者ニ付呈スルカ故ニ何  
等ノ事情アリト雖モ之ヲ他人ニ贈與シ又ハ賣

却るに許ルナク此證書に依り領受スル権利ハ  
 獨リハ定時ノ一身ニ止ルモトス着シ他人之ヲ不特  
 ストキハ無効ニ帰スモトス  
 前記ノ確實ナルヲ證スル爲メ此ノ名ヲ記シ即チ鈴  
 ス

明治十六年十一月

外務卿井上 馨

大藏卿松方正義

秘

外甲八文部

明治十六年十二月三日

大臣



内閣書記官



外務省上申米國人ハウス氏ノ年金

珍與ニ事

右田議ニ供ス

參議

大木	伊藤	井上	松本	川村	佐永
縣	西郷	山田	大木	福岡	



秘

明治十六年三月

外一局

掛糸議

書記官



別紙外務卿上申米國人ハウス氏へ年金給与ノ件  
 八同人義明治四年我大寺南校雇教師ト為リシヨリ  
 教授ニ勉勵スルノ外殊ニ我國益ヲ計リ内外國ノ關係  
 ニ注意シ書力ニ當ナラスモ其以程病ニ罹リ教師ノ弱  
 シ由國セントスルニ付是迄ノ切當ニ取極シ將來ノ志向  
 ヲ磨籍タル為メ今年ノ度ヨリ七々年間年々金五五百  
 圓ヲ通借スルノ旨ニ有之因テ案スルニ  
 同人我政府ノ内論ヲ致シタル否トニ拘ハラス常ニ我  
 國益ノ事ニ致ストシテ自己ノ毀譽得表ヲ顧ミズ格

振電勉十余年一如何頗切其力有之其経歴事  
情ハ後陳ノ通シ殊ニ將來ノ關係ニ有之趣固多也  
在外國人ノ此ニ無之ト被認ル旨ハ許相成ニ此  
尤上中ニ推シ馬関債金ノ内ヨリ以給与相成度ト趣  
ヲ得トモ該金ノ裁ニ付ラハ本年六月中米國人ハ千  
五ドル氏へ給与ノ際此論議ノ趣モ有之其付是亦  
準シ常用金ニ設年金ノ部ニ屬シ支出ニ成テ其  
九案ノ具シ仰高裁也

御指令案

上申之趣同左支出方ノ家ノ紙ノ通  
大花者へ相達事

明治十六年十二月廿一日

大花者へ相達案

米國人ハ五千八百又ハ特別年金通貸ハ千五  
百圓者本年度ヨリ二十三年度迄七ヶ年間に  
少證書案ノ通シ給与相成度右金額年  
通常歳出年々恩給諸禄ノ内ヨリ支出方  
以計以旨相達事

明治十六年十二月廿一日

會計検査院ハ右者之文字ノ送付案由候



冬魚

外務省に申米國人へ給与金支拂方即達旨  
相成度儀付上申

外務省上申米國人へ千五百ドル氏并ニ千イノ高金へ  
交付スヘキ銀浪四万八千弗ノ義下ノ関係還金返還  
ノ多額方取計有奉月十日付御達相成外務省に於  
テ之頗る至急ノ要ニ候趣ニ付不取敢常用在金ノ内ヨリ  
假流取計置れ然レ米國政府ヨリ返還ノ人並額ハ未ク  
何レノ費途ニ支出可相成哉ニ御決定不相成際ニ付該  
金額ノ内ヨリ支出スルニ不穩當ノ義ト奉存取方右高  
金へ交付人金額常用ノ歳出ノ属シ更ニ歳常用在在  
ノ内ヨリ流方可取計旨御達替相成後後方出ル之  
申一也

明治三十二年 五月廿九日

大藏省 杉本正義

右三付右の友後案前用事

云々左般返還ノ金員ニ歳入出際算表ニハ家項ニ  
掲出相成后付山申ヨリ右信与金ヲ支出スルハ体面  
ニ於テモ如何ト被存取上ニ是者中清ニ也幸用金ヨリ  
支出取成方ニ能云々

印指合

何之趣聞届キ余更ニ幸用金ヨリ支出スルニ

明治六年六月十三日

十六年外甲八六属

並末

乾第五卷之三

采心人イ一三一千ハハス成ノ取法ナキナリ

日二十ニシテ年々ニ修与セラルシク増お年々

海方ニ成ルニ修与セラルシク増お年々

積債ノ修与セラルシク増お年々

大北者ノ修与セラルシク増お年々

海方ニ成ルニ修与セラルシク増お年々

積債ノ修与セラルシク増お年々

大北者ノ修与セラルシク増お年々

海方ニ成ルニ修与セラルシク増お年々

積債ノ修与セラルシク増お年々

大北者ノ修与セラルシク増お年々

會討局

お前さんへお申上りの事、  
申上りの事、  
申上りの事、  
申上りの事、

申上りの事、  
申上りの事、  
申上りの事、  
申上りの事、

内閣書記官長お申上りの事

明治廿二年三月

恩納謙吉

田澤重光

田澤重光

田澤重光

大臣田澤重光

明治廿二年三月  
田澤重光  
田澤重光  
田澤重光

余亦分方ノ義ニ外務省上ノ協議  
上ノ方針ニ對シテハ此ノ如ク及  
少クモ知ル

西ノ事務ニ對シテハ

大ニ其ノ總務局長

此ノ如ク人居住地於三年全ノ交  
付事ニ對シテハ其ノ如ク報告  
のしる事ニ對シテハ

内閣事務 受二六號 四月四日

陸軍省 陸軍部 陸軍大臣

米國人 イー・エー・ハリスギ、此與ノ時  
不年一會交行方ノ續一我本  
高ノ送才四ノ如ク一ニ  
リ外務省、此後一上ル一六日  
一ノ三ノ四者ヲ於テ米國新約克  
領ノ領ノ於テ交行ノ續、其  
ノ如ク一及一ノ如ク一  
ツルヤ一ノ如ク一

大藏省 長官 長官 長官

内閣事務 長官 長官 長官

十六年四月八日

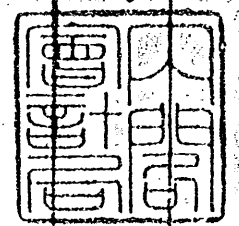
恩給 第三號

明治二十二年四月十九日

即 附



會計局



大蔵省通知米國人イノリ、エーチ、ハウス氏、  
給與、特別年金交付方變更、件  
右高野見ニ供ス



特別年金給與證書

一 日本政府ハ米國イエチハウス氏從前我邦ノ為  
メニ盡力セラレシ効勞ニ酬ユル為メ明治十七  
年<sup>千八百八十四年</sup>一月ヨリ始メ明治三十三年<sup>千八百九十八年</sup>  
十二月マテ七個年間年々通貨貳千五百圓宛ヲ  
同氏ニ給與スベシ

一 前記年金ハ其年ノ一月ヨリ十二月ニ至ル一ヶ  
年分ヲ毎年六月三十日東京若クハ横濱ニ於テ  
前記イエチハウス氏若クハ其指名スル人ニ大  
蔵省ヨリ交付スベシ

一 此證書ハ日本政府ヨリハウス氏ニ付與スルガ  
故ニ何等ノ事情アリト雖モ之ヲ他人ニ贈與シ



又ハ賣却スルヲ許ルサズ此證書ニ依リ領受ス  
ベキ權利ハ招リハウス氏ノ一身ニ止マルモノ  
トス若シ他人之ヲ所持スルトキハ無効ニ歸ス  
ルモノトス

前記ノ確實ナルヲ證スル為メ此ニ名ヲ記シ印  
ヲ鈐ス

明治十六年十一月

外務卿 井上 馨

大蔵卿 松方 正義

大蔵省ハ御達案

米國人イハチハウスハ特別年全通貨貳千五百圓本  
年度ヨリ二十三年度迄七ヶ年間別紙證書案ノ  
通ヲ以給與相成候條右金額年々通常歳出年金  
恩給諸禄ノ内ヨリ支出方可取計此旨相達候事

明治十六年十二月廿日

會計検査院ハ大蔵省達文並ニ證書案通牒